

第 10 回精神保健福祉士 専門科目
「精神保健学」
解答(やまだ塾解答速報の訂正版)・解説(簡易版)

2008 年 3 月 10 日 掲載

今年度は解答速報の段階ではあえて解答を 1 つに絞って掲載した。

その後は解答速報の逐一の訂正はしなかったが、今回の解説(簡易版)とあわせてやまだ塾の解答速報の訂正を行う。

また、複数回答(解なしを含む)の可能性のある問題も今回指摘している。

なお、国家試験として疑義のある問題については、4 月以降に掲載する解説(詳細版)の段階において、昨年度同様に「脇の甘い問題」として掲載する予定である。

「精神保健学」の訂正箇所	・訂正なし
--------------	-------

番号	設問	解答速報 (1/28.17:00)	やまだ塾の 解答(解答速報の訂正版)と解説(簡易版)
11	自殺総合対策大綱	4	やまだ塾の解答:4 1○ 2○ 3○ 4×「“自殺発生の危機対応”の説明である」 5○
12	精神保健医療福祉の最近の状況	5	やまだ塾の解答:5 1×「“増加傾向”である」 2×「“増加傾向”である」 3×「“横ばい”である」 4×「“横ばい”である」 5○
13	ライフサイクルと精神保健	5	やまだ塾の解答:5 1×「“8 段階(エリクソン)”である」 2×「“青年期”である」 3×「“増加傾向”である」 4×「“世界共通”である」 5○
14	精神保健福祉センターの業務	5	やまだ塾の解答:5 1○

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

			2〇 3〇 4〇 5×「“都道府県知事”である」
15	事業等とそれに関係する法律	2	やまだ塾の解答:2 1〇 2×「“障害者雇促進法”である」 3〇 4〇 5〇
16	「精神保健医療福祉の改革ビジョン」	2	やまだ塾の解答:2 1〇 2×「“入院形態ごとの入院期間短縮と適切な処遇の確保”である」 3〇 4〇 5〇
17	我が国の自殺による死亡についての最近の状況	1	やまだ塾の解答:1 1〇 2×「“自殺＞交通事故”である」 3×「男性は 50 歳代をピークとする山あるが女性にはない」 4×「縊死は男女とも約 60%である」 5×「男 70.8%, 女 21.9%”である」
18	最近の精神病床の入退院	5	やまだ塾の解答:5 1×「“増加”している」 2×「“ほぼ同程度”である」 3×「“1 年未満の約 8 割”である」 4×「“統合失調症＜気分障害”である」 5〇
19	<患者数等のデータ>	1	やまだ塾の解答:1 A〇 B〇 C×「“約 6 割”である」 D〇

20	<普及啓発>	5	やまだ塾の解答:5 1×「ピンクリボンは, “乳がんの早期発見・早期治療を促進する運動のシンボル”である」 2×「4月”である」 3×「“薬物乱用防止”の標語である」 4×「単一の疾患や障害の概念ではなく, 実態は多様である」 5○
----	--------	---	--